



門川小  
HPへ



「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

# 校長室通信

～ ハートフル門小 ～



令和7年度 第9号（令和8年1月7日発行）

R7 教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成 ⇒ 「知いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」

## 第3学期スタート！ ～ 2026年もよろしく願いいたします ～

旧年中は、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力により、本校の教育目標の実現に向けて計画的に教育活動を進めることができ、子どもたちも大きく成長できた一年となりました。子どもたちの健やかな成長のためには、保護者をはじめ、周りの大人の後ろ姿や励ましの声が必要です。本年も、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進して参りますので、温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨日（6日）から第3学期がスタートしました。3学期の授業日（登校する日）は、わずか3日（5年生は54日）しかありませんが、「学習のまとめ」や次の学年への「心の準備」を行う大事な学期でもあります。充実した3学期を過ごしてもらうために、昨日の始業式では、子どもたちに次の三つのことについて話をしました。



- 1 夢や目標を決めて頑張ろう！ ← 「為せば成る、為さねば成らぬ何事も…」という話をしました。
- 2 今の学年のまとめと、次の学年の準備を！ ← 特に5・6年生に頑張って欲しいという話をしました。
- 3 “地域から応援される学校” を目指そう！ ← 「門川は幸福度第3位の町」という話にも触れました。

ちなみに、2学期の終業式では、「今年（2025年）の漢字…「熊」」が決まったことに触れ、門小っ子の2025年の頑張りを漢字1字で表すと「議」という話を子どもたちにしました。

### 「議」（ギ）

意見を出し合って、話し合うこと。

実は、本校では今年度、「学級会」についての実践的研究を進めており、1年生から児童主体の「学級会」が開けるように研究や実践を進めてきています。まだまだ回数は少ないですが、自分たちの課題や取り組みたいことについて、自分たちで話し合っ決めて決める場面が少しずつ増えてきていると思います。また、授業中にも、隣同士のペアで話し合う姿や、グループで話し合う姿をよく見かけられるようになってきているので、「議」という1字を私が選びました。3学期も、友達とたくさん意見を出し合いながら話し合い、自分たちの生活をよくしたり、学習の理解を深めたりしてほしいと思います。



1年生の学級会の様子

## 全国学力・学習状況調査（6年生4月実施）の結果から… ～ 児童質問紙編 ～

11月号では国語、12月号では算数の結果について紹介してきましたが、今回は、児童の生活全般を含めた質問紙（アンケート）調査の結果についてお知らせします。以下の結果は、全国平均を大きく上回った項目（本校の強み）と、大きく下回った項目（本校の弱み）のみを抜粋しています。

番号	設 問	回答内容	本校平均	全国平均
本校の強み	a 将来の夢や目標を持っていますか？	1. 当てはまる	73.4	60.7
	b 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか？ （※遊びなどの目的に使う時間は除く）	1. 3時間以上 2. 2～3時間 3. 1～2時間 （計）	28.1	19.6
	c 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか？ （※習い事は除く）	1. よくある 2. 時々ある （計）	48.5	39.4
本校の弱み	d 朝食を毎日食べていますか？	1. している	73.4	83.3
	e 自分には、よいところがあると思いますか？	1. 当てはまる	39.1	47.3
	f 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか？	1. 当てはまる 2. どちらかと言えば当てはまる（計）	79.7	92.2
	g 人が困っているときは、進んで助けていますか？	1. 当てはまる	39.1	49.2
	h 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか？	4. 当てはまらない	21.9	8.8
	i 人の役に立つ人間になりたいと思いますか？	1. 当てはまる	65.6	73.7
	j 学校に行くのは楽しいと思いますか？	1. 当てはまる 2. どちらかと言えば当てはまる（計）	79.7	86.5
	k 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか？	1. 当てはまる	17.2	32.6
	l 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか？ （※学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	1. 3時間以上 2. 2～3時間 3. 1～2時間 （計）	34.4	54.0

- ◆ 将来の夢や目標を持っている児童が予想以上に多かったことはキャリア教育の成果であり、今後も目的をもった学びへとつなげていく指導が必要である。＜設問a＞
- ◆ 学校の教育活動に地域の方々が積極的に協力してくださっていることを、児童自身も肌で感じ取ることができている。＜設問c＞
- ◆ 褒められたり認められたりする機会が少なく、自己肯定感や自己有用感が低い傾向にある。小さなことや当たり前のことでも、できたときには見逃さず、「～ができたね」と具体的に認める指導を心がけるようにしていく必要がある。＜設問e, f＞
- ◆ 友達や他者との関わりに消極的であったり、無関心になってしまったりしている傾向が見られる。他者と交流したり触れ合ったりする場を多く設定し、自己有用感を味わわせる体験を積み上げ、自信を付けさせていく必要がある。＜設問g, h, i, k＞